



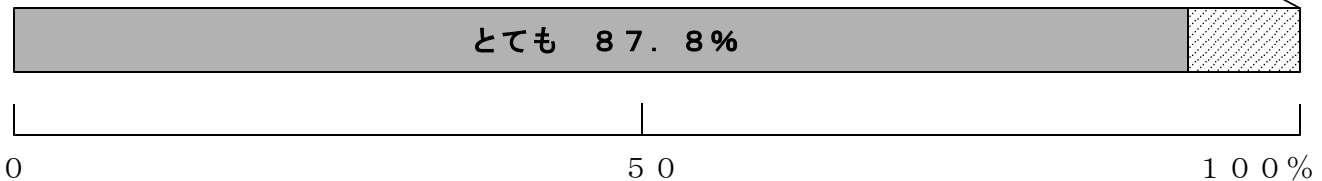
運動会アンケートについて

運動会の開催にあたっては、今年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のためにご協力をいただき、ありがとうございました。また、アンケートにも189世帯の方から大変貴重なご意見をいただきました。結果とともにご意見の一部を紹介いたします。

1 競技・演技している子どもたちの様子について

まあまあ 12.2%

とても 87.8%



「とても・まあまあ一生懸命に取り組んでいた」と回答いただいた方のご意見として、

- ・ 短距離走は事前に順番も聞いていて、スタートの前に組み順を言ってもらえたのが分かりやすかったです。そのため、子どもの頑張っている姿を落ち着いて見られたのもよかったです。
- ・ どの学年も全力で競技に取り組んでいるのが伝わってきました。応援も声援ではなくて拍手でしたが、競技に集中して応援する健気な子どもたちの姿勢に、とても胸を打たれました。
- ・ 練習の時から勝負の結果を子どもが家で話してくれたり、「絶対に勝ちたい」と意欲的に取り組もうとする姿が見られたりして、うれしかったです。
- ・ 例年より早い梅雨入りで練習の時間が短い中、しっかりと競技できていたので、素晴らしいと思いました。ご指導、ありがとうございました。

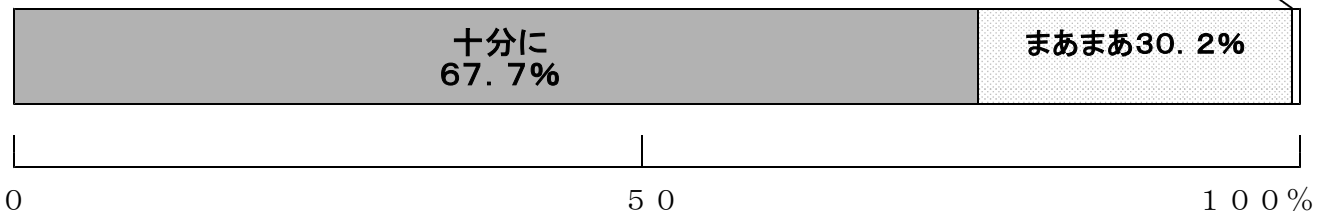
子どもたちが生き生きと取り組む姿に感動したというご意見を多数いただきました。運動会に向けて児童会と6年生が中心となって赤・白・青組の応援団を務めました。子どもたちが各組で応援歌を選び、振り付けを考えました。また、振り付けや拍手で応援する方法をビデオで撮影し、全校放送で流すことで、運動会に対する子どもたちの気持ちが高まっていきました。全学年の短距離走のときには、赤・白・青組の応援歌をつなげたものを流すことで子どもたちの気持ちを高める工夫もしていました。運動会当日、子どもたちはもてる力を十二分に発揮することができました。

2 競争遊技について

あまり 2.1%

十分に 67.7%

まあまあ 30.2%



「十分に・まあまあ満足した」と回答していただいた方のご意見として、

- ・ 1年生から6年生まで、それぞれがしっかりと先生の指示を聞き、立派に競技をしている姿に成長を感じました。
- ・ 子どもたちが力を合わせて頑張っていました。どのクラスも真剣に取り組んでいることが伝わってきました。ハラハラしながら応援できてよかったです。
- ・ 大きな声で応援できない分、どのクラスも団結して取り組んでいる様子が印象的でした。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の関係で6年生の騎馬戦はなくなってしまいましたが、「奪取TAG」の迫力もハラハラ、ドキドキして、見ているこちら側もとても楽しく、子どもたち全員が主役で輝いていました。

感染拡大防止に取り組みながら子どもたちの力を伸ばし、意欲的に取り組めるようにとの願いを込め、試行錯誤しました。その結果、運動会当日には、笑顔で参加する子どもの姿が見られました。また、どの学年も素晴らしい競争遊技を披露することができたのは、ご家庭で温かく見守り、励ましていただいたおかげだと感じています。



【6年生競争遊技「奪取TAG」】



【応援団ウェーブ】

3 「その他」のご意見について

○ 競技等に関するご意見

- ・ 競技がスムーズに行えるように先生や上級生が連携している姿に感心しました。先生方はもちろん、上級生の働きぶりには大変驚かされました。
- ・ 密を避けなければならない中で先生方のご指導も大変だったと思いますが、子どもが楽しんで帰ってきたので、うれしく感じました。ありがとうございました。
- ・ 競技前に手指の消毒をするなど、いろいろと工夫してくださり、感謝いたします。
- ・ 短距離走の時に、マスクをしたままの子が多かったので、苦しくないのか気になりました。
- ・ 運動会中も声を出しての応援や、おしゃべりをしないように注意されていて、それが運動会の醍醐味でもあるのにと悲しい気持ちになりました。苦渋の決断だったとは思いますが、思い切り応援して楽しめる運動会ができる日が来ることを願っています。
- ・ 声を出して応援できないのが寂しく感じました。声を出さずに万歳くらいはしてもよかったですのではないかと思います。
- ・ 保護者にとっては授業参観や先生たちと話す機会もなく、子どもが学校でどのような様子か不安なところもありましたが、運動会を通して学校での子どもの姿が見られて安心しました。
- ・ 緊急事態宣言下で運動会を開催しなくてもよいのではないかと考えていましたが、子どもたちが友達と一緒に体を動かして楽しんでいる姿を見て、開催していただいたことに感謝しております。短時間でもとてもよい運動会でした。

〈学校から〉

今回、新型コロナウイルス感染拡大から子どもたち、保護者の皆様を守るために、競技を学年ごとにまとめ、短距離走も四人一組で実施するなど様々な工夫をすることで、開催時間の短縮を試みました。観覧される皆様には、ご不便をお掛けしたこともありますが、ご理解いただければと思います。また、競技中のマスク着用につきましては、運動会直前の手紙でお知らせした通り、各自で判断していただくようお願いしておりました。ご意見の中には、寂しい運動会だったというご意見もいただきましたが、感染予防に配慮された安心できる運動会であったというお声も数多くいただきました。



【全力で走った短距離走】

○ 運営面に関するご意見

- ・ 先生方や PTA の方々は計画や準備も大変なことだったと思います。子どもたちの頑張る姿を見ることができ、感謝しかありません。よい思い出になりました。
- ・ 体操服登校や午前中のみの運動会開催、競技を学年ごとにまとめて行うことなどは、子どもや親の負担軽減のためにコロナ収束後もやってほしいと思いました。
- ・ 学年ごとに短距離走と競争遊技を連続で行ったことが密にならずに済んだのだと思います。保護者も子どもをしっかり見て応援できる広さもあり、よかったです。
- ・ どうしてもゴール前の観覧席が密になりやすいのは仕方ないが、保護者も順番に場所を譲り合えるとよいと思いました。
- ・ 感染対策をしながらの保護者の入れ替えもスムーズでしたし、今回は学年ごとの観覧だったので、競技も見やすくてとてもよかったです。
- ・ 子どもの名前が入った名札と学年色の参加票があることで各世帯1名の観覧が徹底されました。そのため、安心して子どもを運動会に参加させることができました。保護者も安心して運動会を楽しむことができました。また、子どもの名前が入った名札を身に付けることで保護者同士も交流をもつことができました。
- ・ 子どもたちは先生の放送に従って私語をせず、行儀よくしていましたが、児童席の後ろで保護者が固まっておしゃべりをして大笑いしている様子があり、とても心配になりました。
- ・ 子どもから「先生たちが一生懸命水溜まりをなくしてくれていたから、明日、運動会できるよ!」と聞き、先生方の気持ちがうれしく、このご時世で運動会ができたことに感謝しています。水溜まりをスポンジで吸い取る作業をしていただいていると聞き、胸が熱くなりました。

〈学校から〉

今年度も感染予防対策として、観覧スペースを制限し、観覧する保護者を各世帯1名までに制限させていただきました。本来であれば、皆様で自由に観覧していただきたいところではありましたが、ご協力いただき、本当にありがとうございました。教室にいる子どもたちもテレビの生放送で観覧して可能な限り、密を防ぐ工夫をして運動場、教室で観覧している子どもたちが一体となって応援できていたように感じます。

多くの方にはマナーよく観覧していただき、ありがとうございました。ただ、一部、そうではなかったという意見もいただきました。今後も、お互いが気持ちよく観覧できる運動会にしていければと思います。

【お願い】 新型コロナウイルス感染症について

体調不良のため医療機関を受診し、**新型コロナウイルス感染症について検査（PCR検査・抗原検査等）を受けることになった場合には、必ず事前に学校（窓口：教頭 服部）にご連絡ください。**